

琵琶滝コースで紅葉の高尾山へ

開催日：2023年11月29日（水） 晴 健脚LV1 1万7000歩 10km

集合：京王線高尾山口駅10時

コース：高尾山口駅（標高191m）→ケーブル清滝駅前広場→6号路（琵琶滝コース）→妙音橋→琵琶滝→硯石→大山橋→ミニ沢登り→400段木段上り→5号路→高尾山山頂（標高599m）→もみじ台→5号路→4号路（吊り橋コース）→みやま吊り橋→浄心門→1号路（表参道コース）→霞台園地の紅葉→ケーブル清滝駅前広場→高尾山口駅

参加者：23人

<1班>市村L 平山 斎藤優 井内 脇坂 松野（班長） 藤田 鈴木宏	8人
<2班>熊坂SL 宿澤 加納 川合 亀田 佐田（班長） 中西	7人
<3班>風間SL 勅使河原 五十嵐志 工藤 唐 飯倉 田村（班長） 奥村SL	8人

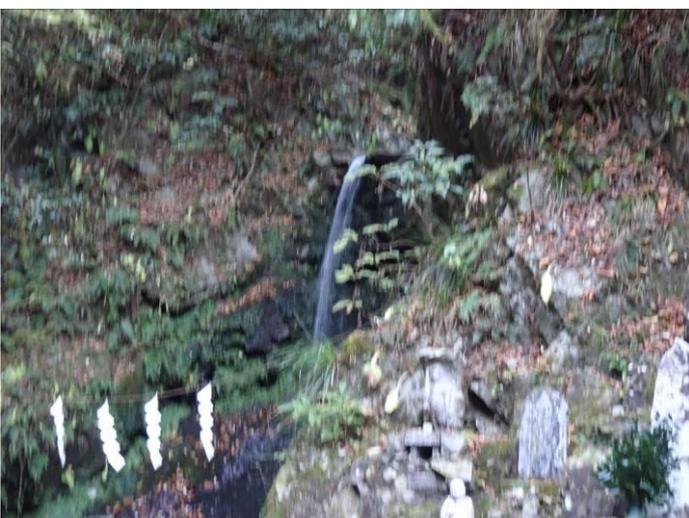
高尾山は「世界一登山者の多い山」で、山では富士山とともにミシュラン三ツ星に登録されています。コロナ禍以降登山者が増えて年間300万人、都心から1時間、自然あふれる豊かな山で多彩なコースがあることで人気です。今回は、沢沿いの6号路（琵琶滝コース）で高尾山山頂へ、4号路（吊り橋コース）、1号路（表参道コース）で下山しました。

紅葉シーズンで大変混みあうので平日設定で開催、それでも6号路を上っていく老若男女が大勢。6号路下山は規制がかかっていたのですれ違う人はそれほどいませんでした。若い人に道を譲りながらゆっくりペースで高尾山山頂へ、1号路などから上ってきた人で大賑わいでした。今回は高尾山初山行の人も多数、青い空に紅葉と雲にかかった富士山の眺望、楽しい晩秋の高尾山ハイキングでした。



ケーブル清滝駅前広場 10時12分～6号路～妙音橋～琵琶滝

10時、登山客で混雑する京王高尾山口駅に参加者が全員集合。ケーブル清滝駅前広場に移動、もみじまつりの幟が出ています。駅前広場の紅葉の下で奥村サブリーダーのリードでストレッチ、市村リーダーがコース説明をして10時12分にスタート。6号路の琵琶滝コースへ、右手をケーブルカーが発車、満席です。大黒天などの七福神や地蔵さんが赤い帽子と前掛けでしょうか可愛らしく装っていました。妙音橋へ、「高尾山琵琶滝水行道場」の石柱があり、ここから山道へ入ります。1班、2班、3班の順で長い列をなして上って行き10時35分、琵琶滝へ到着。流れ落ちる滝の音を聞きながら水分補給と衣類調整をします。



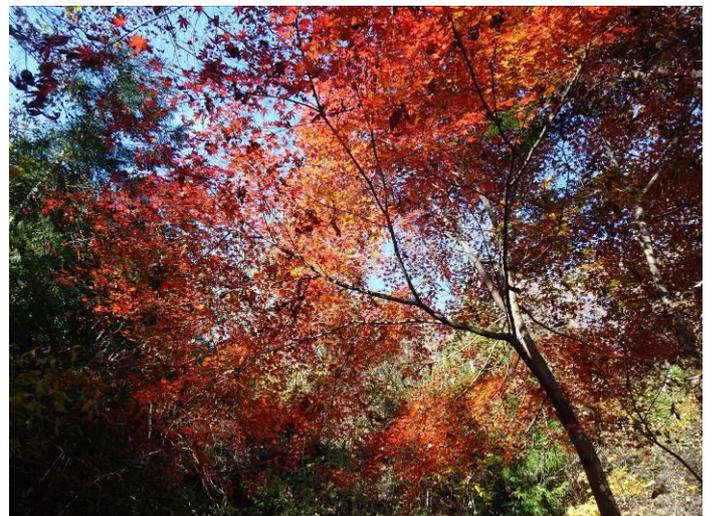
琵琶滝～ベンチで小休憩～硯石～大山橋～11時30分 沢登り下

琵琶滝をスタート、3班の先頭は風間サブリーダー。少し上って6号路へ、右側の沢のせせらぎを聞きながらの上り。道は木の根が露出しているのが注意深く、上を見上げると雲ひとつない青空。ときおり下山して来る人とすれ違います。ベンチで小休憩をしてしばらく上って行くと左に硯石がありました。1班の最後尾は松野班長、2班の先頭は熊坂サブリーダーで最後尾は佐田班長、3班の最後尾は奥村サブリーダー、続々と大山橋へ到着。マイナスイオン浴びて小休憩、いくつかの若者グループが上って行ったのを確認してからスタート。ここから沢は左手、石ゴロゴロの道幅の狭いところを抜けて11時30分に沢登りの下へ到着。



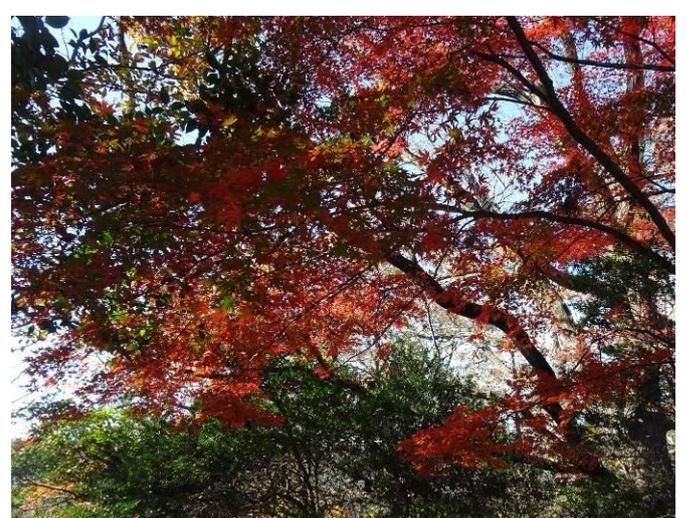
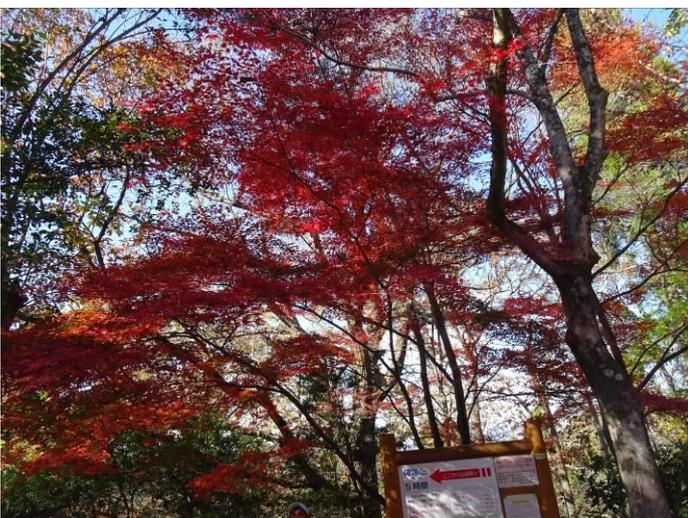
ミニ沢登り体験～つがいの小鳥～400段の木段上り～広場の紅葉

沢の下で一息、左に行けば稲荷山コースに合流。6号路は沢登りコース、今秋は雨の日が少ないので水量も少なく上りやすいです。途中でつがいと思われる小鳥が沢の水を飲みに来ているので、人が近づいても逃げないのでパチリ。全員順調に登り切り、ミニ沢登りクリアです。木段下に差し掛かりました。ここからは班ごとでなくフリーでそれぞれのペースで歩くことに、以前よりも階段が増えていて上りやすくなっています。「田村さん走って上ったら」の声に、かなりの高さまで走って行きました。木段は「400段」と言われていますが、どなたが書いたか383段となっています。上りきった広場では紅葉が待っていました。



広場～5号路～12時10分 高尾山山頂(標高599m)～もみじ台

この日一番の難所の木段を上りきり、「登りがいいがあったね」「山頂はもうすぐよ」などと話しながら息を整えて小休憩。広場ではベンチに座り昼食をとっているグループもいました。広場を抜けて5号路へ、12時10分に大勢の人で賑わう高尾山山頂に着きました。順番待ちをして山頂標識前で集合写真撮影。各自空きスペースを見つけて昼食タイム。午後のスタートを待っていると気分が悪い人でも出たのか、サイレンを流しながら消防署の赤いバイクが上ってきました。展望台からは丹沢山塊と雲にかかった富士山が眺望できました。12時50分、午後のスタート。高尾山山頂から少し下りてもみじ台へ、紅葉が色づいていました。



もみじ台 13時～5号路～4号路～13時50分 みやま吊り橋

13時、もみじ台を下りて5号路の北側を上ります。4号路入口へ、横断幕に「滑りやすい山道」の表示。みなさん靴紐の締め直しとストックの長さを調整して、2班、1班、3班の順で急峻な坂を下りていきます。いろはの森コースと交差する手前から道はゆるやかになり13時50分、みやま吊り橋へ到着。集合写真を撮りましたが手前の枝葉が邪魔をして顔が隠れてしまい、ちょっと残念。



浄心門～霞台園地の紅葉～14時50分 清滝駅前広場 1万7000歩

みやま吊り橋からはゆるやかなアップダウンを繰り返して14時、薬王院から下りてくる人、上って行く人が行き交う浄心門へ到着。ここからはアスファルト道の1号路の下り、霞台園地の紅葉が鮮やかです。ケーブル高尾山駅は乗車待ちの長い列ができていました。長い長い下り道、まだまだ上ってくる人がいます。途中ベンチのところで小休憩をして14時50分にケーブル清滝駅前広場に下山、熊坂サブリダーのリードで入念クールダウン。1万7000歩、10kmの「晩秋の高尾山」でした。



(いちむら記)